

平成 22 年度 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会事業計画

1. 実施方針

認知症グループホームが利用者の心身や生活の状況に応じて、少人数の家庭的な環境の中で、個別支援及びグッドネスの視点に立ったグループホームらしいケアを確立し、利用者の自立支援を行うためグループホームの質の向上を図る。

2. 重点課題

- ① 本人の視点・グッドネスの視点・センター方式の視点からグループホームらしいケアを行い、自立につながる事が出来るよう職員の質の向上を図る。
- ② グループホームを利用することで自立支援につながる利用者像の明確化。
- ③ 地域生活者として地域活動に参加できるような地域との関係作り。

3. 活動目標

- ① 本人の視点・グッドネスの視点・センター方式の視点を全職員が共通理解する。
- ② 関係機関との連携による居宅と継続したサービス提供の実現。

4. 事業内容

- ① 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会開催
- ② 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会
スタッフ研修会
- ③ 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会
自己評価・訪問研修

5. 実施計画

- ① 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会開催
認知症グループホームにおける利用者への自立支援の質の向上を目指して、連絡会を開催する。

(開 催 日 時)

第 1 回	平成 22 年 6 月 7 日 (月)	事業計画・スタッフ研修会内容 (案)
第 2 回	平成 22 年 7 月	訪問研修等の内容と日程について 自己評価 (改善優先順位をつけて取り組む) 検討課題と対策
第 3 回	平成 22 年 9 月	スタッフ研修会について
第 4 回	平成 22 年 12 月	自己評価 (改善優先順位をつけて取り組む) 結果・訪問研修について

第5回 平成23年2月

今年度のまとめ

② 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会
世話人会の開催

(22年度世話人 あかねヶ丘 三沢 友結 大澤 みずほ 小沼)

メルヘン 横山 あしたば 芳賀 ふきのとう 小嶋

山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山ブロック会の協議内容等を
事前協議するため、世話人会を開催する。(必要時)

③ 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会
スタッフ研修会

グループホームの職員の意識と知識の向上、各グループホーム職員が共通理解を
持ち、自分達の役割を果たすため、スタッフ研修会を実施する。研修担当者を選
任し、内容等を検討していく。(年4回)

第1回 平成22年8月 スタッフ研修会 新人研修 について

(研修担当者 馬見ヶ崎 高橋 オークランドホーム木漏れ日 布川)

(研修担当者 あしたば芳賀 やすらぎ苑 安達 かほく 縄)

第2回 平成22年10月 スタッフ研修会 中堅研修 について

(研修担当者 メルヘン 横山 フラワー吉原 工藤 はなみずき 斎藤)

(研修担当者 香紅の里 菖蒲 ラ・フォーレ天童 伊藤)

第3回 平成23年1月 訪問研修発表研修会

(研修担当者 敬寿園 鈴木 みずほ 小沼 あさひ 武田)

(研修担当者 ハートステーション西原 渡辺 人生の楽園 深瀬)

④ 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 村山地区ブロック会
自己評価・訪問研修

※ グループホーム評価項目に基づき、自己評価を各ホームで行い、結果を検討し、
サービスの質の向上を目指す。

※ ケアスタッフの訪問研修(処遇面の評価項目)を行い、参照すべき良い面を見
つけ、ケアの見直しやグループホームらしいケアについての共通理解を図る。

第1回 平成22年9月 訪問研修

(研修担当者 あじさい 伊藤 友結 大澤 フラワー小性町 小関)

(研修担当者 ふきのとう小嶋 さくらんぼ 岸)

第2回 平成22年11月 訪問研修と訪問研修発表研修会 兼務

(研修担当者 敬寿園 鈴木 みずほ 小沼 あさひ 武田)

(研修担当者 ハートステーション西原 渡辺 人生の楽園 深瀬)